

2006年1月13日

## CONTENTS

- 新年のご挨拶..... 1
- 新スタッフのご紹介..... 2
- 客員教授による特別講演会情報..... 3
- 研究協力会部会講演会情報..... 3
- 研究開発助成金等の公募情報..... 4

発行 山口大学地域共同研究開発センター  
 連絡先 〒755-8611  
 宇部市常盤台2丁目16-1  
 電話 0836-85-9951 FAX 0836-85-9952  
 e-mail jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp  
 URL http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp



## 新年のご挨拶



地域共同研究開発センター長 清水則一



新年あけましておめでとうございます。

健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

各界のトップの年頭所感を概観しますと、景気回復、デフレ脱却が期待され、油断はならないとの慎重論がありますが、総じて明るいものとなっています。また、キーワードとして、「C・S・R:チャンス(Chance), スピード(Speed), 責任(Responsibility)」があげられています。

産学連携が社会・経済・産業の活性化を実現する手段として、国を挙げて取り組むようになって10年近くが経過しました。主要関係大臣、日経連、日本学術会議らは産学官連携サミットにおいて、世界最高水準の「科学技術創造立国」の実現のために、「本格的な産学連携への深化」、「知的財産の戦略的保護・活用」、「地域科学振興」などの重要性をあらためて宣言しています。

今後の産学連携の展開にも、「チャンス・スピード・責任」が要求されるところです。

山口大学は、昨年10月に、山口県、宇部市、商工会議所、県内企業・大学高専、やまぐち産業振興財団、など16社19機関の皆さんとともに、「山口テクノフェア」を北九州で開催しました。エコテクノ2005の会場の一角に大きく占めたわれわれのブースには、30,000人を越える総入場者のうち約2割の来場があり、主催者調べによりますと、山口テクノだけでも予想を超える多くの商談と共同研究の問い合わせがありました。

現在、各社、また、大学ともそれぞれ、このチャンスをいかすべく、すぐさま(スピード)、フォローをしております。産学公協働することで、新たな市場開拓の道が拓け、行動をともにした企業の方からは、「次は首都圏で！」との声が上がっています。私たちは、地域の産学公連携の核となり、皆さんとご一緒に、「チャンス・スピード・責任」に加えて、「チャレンジ」しながら着実な成果を生み出して生きたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願い致します。



## 新スタッフのご紹介



山口大学東京リエゾンオフィス 産学連携コーディネーター  
菅野 淳(すがの じゅん)

私は11月16日より産学官連携コーディネーターに就任し、東京リエゾンオフィスに原則として火、水、木の週3日間勤務しております。

私は大手電機メーカーに30年ほど勤務し、その後5年ほど発明協会の特許流通アドバイザーとして技術移転業務を経験しております。また、技術コンサルタントの団体にも属しており、この辺りの経験や人脈を生かして首都圏での産学連携を推進して参ります。

山口大学東京リエゾンオフィスホームページ  
<http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/tokyo/>



山口大学地域共同研究開発センター 産学連携コーディネーター  
林 修(はやし おさむ)

12月から勤務しています林CDです。

ハイテク分野に特化したサービス産業企業で、営業を約20年間担当しました。『伸びる産業と一緒に伸びたい』をキャッチフレーズに、お客様と一緒に問題解決することに力点を置いて、取引の輪を大きくしました。拝命しました大学での私の職務は、今までと共通点もありますが、私にとっては焦点の合わせ難い分野と感じられます。『熱意と熱意の橋渡し』をどうすれば成果に結びつける事が出来るか手探りの段階です。どこに熱意が在るのか、どなたが熱意を求めておられるのか、模索の中で把握したい。なお数十年前の大学しか知らなかった自分にとっては、大学の意識改革の現状は予想以上のスピードと感じられ、組織的に回転していると思います。但し、『時間はお金』の概念も、もっと徹底する必要がありますと感じます。

滑らかに歯車を回せる、お役に立てるコーディネーターを目指します。使ってください。ご連絡下さい。私のウリは物おじしないことです。

## 客員教授による特別講演会情報

「バイオベンチャーの起業から1年を迎えて」

ーリウマチ性疾患の病態解明から診断治療薬の開発ー

日 時:平成18年2月9日(木)

会 場:(工学部会場)山口大学 VBL3階セミナー室 13:30~15:00

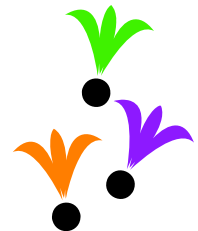
(医学部会場)山口大学医学部 基礎棟1階カンファレンスルーム 17:00~19:00

講 師:松田和洋氏 山口大学客員教授(エム バイオ テック株式会社 取締役)

申し込み・お問合せ先:山口大学地域共同研究開発センター

Tel:0836-85-9951 Fax:0836-85-9952

E-Mail:jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp



## 研究協力会部会講演会情報

フードバイオ部会

「Superporous rigid cross-linked cellulose matrix  
for chromatography of proteins and DNAs」

日時:2006年1月18日(水) 16:30~17:30

会場:山口大学工学部 電気電子棟2F204教室

講師:Prof. Arvind Lali

Chemical Engineering Division Institute of Chemical Technology  
Matunga, Mumbai, INDIA(インド)

参加費:無料

申し込み・お問合せ先:山口大学工学部/大学院医学研究科応用医工学系専攻 山本修一

TEL:0836-85-9241 FAX:0836-85-9201

E-mail:shuichi@yamaguchi-u.ac.jp

詳細→ <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/event/2006/Jan/060118.htm>

フードバイオ部会

「Biochip and Microfluidic devices:  
バイオチップとマイクロ流体デバイス」

日時:2006年1月24日(火) 15:00~17:00

会場:山口大学工学部 D講義棟D31講義室

参加費:無料

申し込み・お問合せ先:山口大学工学部/大学院医学研究科応用医工学系専攻 山本修一

TEL:0836-85-9241 FAX:0836-85-9201

E-mail:shuichi@yamaguchi-u.ac.jp

詳細→ <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/event/2006/Jan/060124.htm>

MOT部会

「メカトロメーカーの発展とイノベーション連鎖」

日時:2006年1月25日(水) 15:00~17:00

会場:山口大学工学部 D講義棟D33講義室

参加費:無料

申し込み・お問合せ先:山口大学大学院技術経営研究科

TEL: 0836-85-9876 FAX: 0836-85-9877

E-mail: mot@yamaguchi-u.ac.jp URL: <http://mot.yamaguchi-u.ac.jp>

詳細→ <http://mot.yamaguchi-u.ac.jp/news/index.htm#20060125>

メディアネットワーク部会

「コミュニティサイトの最新動向」

日時:2006年1月27日(金) 14:30~16:00

会場:山口大学工学部 電気電子棟105号室

講師:福田 浩至氏 株式会社ループコミュニケーションズ 代表取締役副社長

参加費:無料

申し込み・お問合せ先:山口大学工学部感性デザイン工学科 多田村克己

TEL:0836-85-9716 FAX:0836-85-9716 E-Mail:tadamura@yamaguchi-u.ac.jp

詳細→ <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/event/2006/Jan/060127.htm>



研究協力会部会講演会情報のつづき

MOT部会

## 「戦略的イノベーション創出活動」

日時: 2006年2月1日(水) 15:00~18:20

18:30~20:00 ネットワーキング(参加は任意です)

会場: 国際ホテル宇部(〒755-0047 山口県宇部市島1-7-1 TEL:0836-32-2323)

\* セミナーは上記ホテル一階「離宮」の間、ネットワーキングは三階「真珠」の間です。

参加費: 無料

\* ネットワーキング参加希望の方は、当日受付にて参加費¥2,000をお支払いください。

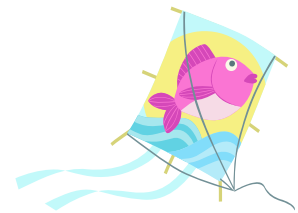
申し込み・お問合せ先: 山口大学大学院技術経営研究科

TEL: 0836-85-9876 FAX: 0836-85-9877

E-mail: mot@yamaguchi-u.ac.jp URL: <http://mot.yamaguchi-u.ac.jp>

詳細→ <http://mot.yamaguchi-u.ac.jp/news/index.htm#20060201>

## 研究開発助成金等の公募情報



### 【経済産業省からの公募】

○費 目: 平成18年度地域新生コンソーシアム研究開発事業

及び地域新規産業創造技術開発費補助事業の公募について

公募期間: 1. 地域新生コンソーシアム研究開発事業(一般枠、中小企業枠、他府省連携枠)(委託費)

平成18年1月16日(月)~平成18年2月3日(金)

2. 地域新生コンソーシアム研究開発事業(地域ものづくり革新事業枠)(委託費)

平成18年1月16日(月)~平成18年2月3日(金)

3. 地域新規産業創造技術開発費補助事業(補助金)

平成18年1月16日(月)~平成18年2月8日(水)

詳細→ <http://www.meti.go.jp/information/data/c51104aj.html>

### 【文部科学省からの公募】

○費 目: 平成18年度新規「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」の公募について

公募期限: 平成18年2月17日(金)

詳細→ [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/17/12/05122603.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/17/12/05122603.htm)

### 【農林水産省からの公募】

○費 目: 新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業

公募期間: 平成18年3月1日(水)日~平成18年3月15日(水)

詳細→ [http://www.s.affrc.go.jp/docs/research\\_fund/2005pdf/2005\\_siryous5.pdf](http://www.s.affrc.go.jp/docs/research_fund/2005pdf/2005_siryous5.pdf)

○費 目: 生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業

公募期間: 平成18年3月1日(水)~平成18年3月15日(水)

詳細→ [http://www.s.affrc.go.jp/docs/research\\_fund/2005pdf/2005\\_siryous4.pdf](http://www.s.affrc.go.jp/docs/research_fund/2005pdf/2005_siryous4.pdf)



山口大学 産学公連携・創業支援機構

地域共同研究開発センター

Collaborative Research Center, Yamaguchi University

連絡先: 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1

発行: 山口大学地域共同研究開発センター TEL: 0836-85-9951 FAX: 0836-85-9952

E-mail: jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp ホームページ: <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp>